平成 26 年度

＜サツマイモの苗植え　種いも植え＞　５月に１年生から６年生まで、７０人全員でサツマイモ、ジャガイモの植え付けをしました。支援員さんの指導で１１月の駒小まつりで地域の方々に食べていただくカレーの材料にできるよう、苗や種いもを一つ一つ大切に植えました。１年生は、ペットボトルを一人一人準備し、たくさん穫れるように丁寧に水やりをしました。その後は、朝の時間に各学年で水やりをし、根がしっかりとはるようにしました。

＜田の除草＞　５・６年生は「米作り」を行っています。５月に田植えをして観察を続けますが、稲の苗のまわりに生える雑草との戦いが待っています。５・６年が一緒に行う除草は、１回目が「田車押し」による作業、２回目が「手作業」です。田車は、苗と苗の間を稲に傷をつけないように雑草を取り除きながら動かしていくのが大変です。力の入れ具合を調整するところが腕の見せ所です。６年生は２年目とあって、すぐにコツを掴み上手に作業を行いました。

＜いも掘り＞　１０月、５月に植えた二種類の「イモ」の収穫です。「ジャガイモ」は収穫がほとんどありませんでしたが、サツマイモは大豊作です。サツマイモの収穫では、自分の頭より大きなイモに驚き、傷を付けないようにきれいに掘り出そうとみんな真剣に作業を行いました。おかげで、たくさんのサツマイモを学校に持ち帰ることができ、調理実習などで使いました。さらに、サツマイモを家に持ち帰り、家族と天ぷらや大学いもなどを作って味わいました。

＜収穫祭＞　農業科の楽しみは何といっても「収穫祭」です。５・６年生は「カレーライス」を作って地区の人にも食べていただき、大好評でした。さらに、実習田でとれた米のご飯は、自然乾燥米とあって、みんな大満足。５年生が作ったニンジンもおいしいと評判でした。駒小まつりで、子どもたちや保護者、地区の方々が一体となり、みんなで収穫を喜び駒形の豊かな実りに感謝するとともに、楽しいひと時を過ごすことができました。